

東京外環道訴訟 1年の主な歩み（2017年10月～2018年12月～）

2017年	7月11日 大深度地下使用認可処分への異議申立て棄却・却下
10月7日	東京外環道訴訟準備会（第1回）開催（支える会発足）
12月18日	東京地裁に提訴（集会、デモ、訴状提出、記者会見、まとめ）
12月24日	支える会ブログ開設 < http://nongaikan.sblo.jp >
2018年	
1月20日	提訴報告集会 武蔵野公会堂（定員108名）
2月12日	支える会ニュース1号発行 9500枚
3月13日	第1回口頭弁論 803号法廷（傍聴52席）報告集会（弁護士会館） 地裁民事38部A2係 谷口豊裁判長 原告2名意見陳述 原告：訴状➡陳述、書証（甲1～13）提出 被告国：答弁書 被告東京都：答弁書
5月1日	支える会ニュース2号発行 1万枚
6月12日	第2回口頭弁論 803号法廷（傍聴52席）報告集会（衆院第1議員会館） 朝倉佳秀裁判長に交代、弁論更新、原告4名意見陳述 原告：書証（甲14～15）提出➡口頭説明 被告国：準備書面(1)、書証（乙1～27）提出 被告東京都：準備書面(1)訴状に対し認否
8月5日	支える会ニュース3号発行 1万枚
9月20日	支える会ニュース4号発行 1万枚
10月9日	第3回口頭弁論 103号法廷（傍聴100席）報告集会（衆院第1議員会館） 野川の気泡噴出動画再生（*）、原告2名意見陳述 原告：準備書面(1)気泡問題、同(2)事業施行期間、同(3)国(1)に反論 書証（甲16～33）提出
11月5日	緊急出版「住宅の真下に巨大トンネルはいらない・東京外環道の真実」 丸山重威著 東京外環道訴訟を支える会編 あけび書房
11月15日	支える会ニュース5号発行 1万枚
12月15日	提訴1周年記念集会 武蔵野公会堂
12月21日	裁判所、原告・弁護団、被告の進行協議
2019年	
1月15日(火)	第4回口頭弁論 14時～ 103号法廷 終了後、報告集会

原告団・弁護団会議 計11回開催、運営委員会開催

● この間の状況変化とその意味

- ① 2018.03.28 事業調整連絡会議（第6回）開催結果
「地中拡幅工事は、大規模かつ複雑な工程やステップを伴う高度な技術を要す工事につき、施工には相当の期間を要す見込みである」
「2020年東京オリンピック・パラリンピックまでの開通は困難である。」
- ② 2018.04.27 日経新聞「東京区間 20年開通断念 外環道『「工事難しく』』との見出しの記事とNEXCO東日本社長談話
- ③ 2018.09.17 中央JCTの地中拡幅部の入札再開（総合評価方式）
設計業務に450日間（15か月）を予定、工事施工は未定
→事業期間延長認可申請の時期とそれに対する延長認可差止訴訟の時期
- ④ 2018.05.~07 野川気泡発生問題
→地中シールド工法の問題性さらに露呈
→大深度法合憲論の前提崩壊

(*) 参考：大深度法の前提が崩れた野川の気泡関係の事業者の動き

2017年2月 東名JCT 予定地でシールド・マシン発進式、初期掘進開始

2018年5月 気泡シールド工法開始

5/14 野川遊歩道観測井に地下水噴出

5/15 野川に気泡噴出

5/18~7/31 気泡酸素濃度毎日測定(但し 8/24 まで公表拒否) * 7/10 以後は気泡少量計測不能

測定月日	5/18	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/28	5/29	5/30
大正橋下流(%)	4.5	4.4	2.6	6.4	4.6	4.6	3.9	3.6	5.1
測定月日	5/31	6/1	6/4	6/7	6/12	6/14	6/18	6/21	6/25
大正橋下流(%)	2.4	5.4	3.6	3.4	3.9	2.5	1.5	3.3	1.5
測定月日	6/28	6/29	6/30	7/2	7/3	7/4	7/5	7/7	7/9
大正橋下流(%)	5.1	3.5	*	4.8	*	*	*	*	*
大正橋上流(%)	2.8	4.6	3.6	3.9	3.9	5.7	4.0	2.5	2.1

6/28 地表に地下水流出

6/29 マシン停止

7/4-8 オープンハウス（気泡酸素濃度の数値は「簡易測定」という理由で公表拒否）

7/23-24 近隣の地下室・井戸調査（6箇所）（注）7/10 以後は野川の気泡少量計測不能

8/24 気泡酸素濃度 1.5~6.4%公表（「6%：瞬時に昏倒、呼吸停止、死亡」厚労省）

8/30 マシン再稼働

12/3 第18回東京外環トンネル施工等検討委員会(10/30)

「本線シールド工法の掘進方法について」をHPに公表

http://www.ktr.mlit.go.jp/gaikan/pi_kouhou/pdf/301030_s.pdf

12/14,15 世田谷区の喜多見7丁目常設会場で「本線トンネル（北行・南行）東名北工事に関する掘進状況と今後の掘進計画について説明」